

建設文教委員会

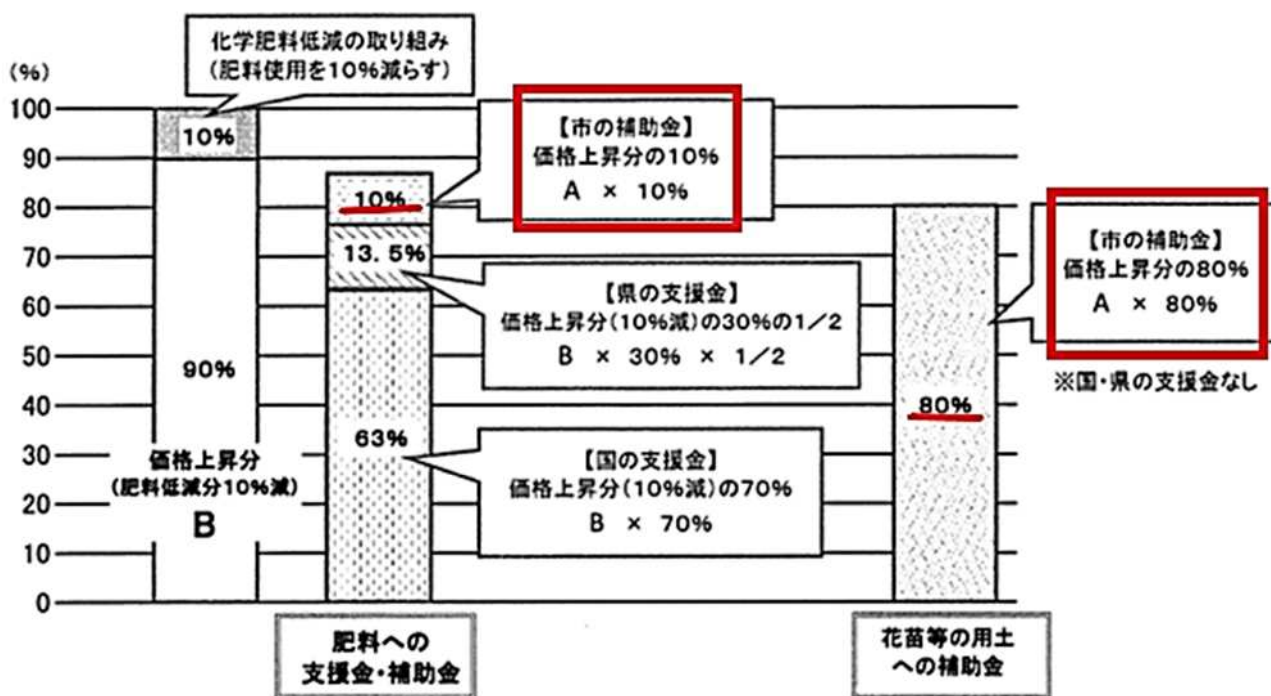
<所管業務>

学校教育、図書館、スポーツ活動、文化活動、生涯学習

産業支援、農業、公園、下水道、道路、区画整理、環境、ごみなど

①農産物の肥料購入補助

ロシアによるクライナ侵攻で様々な物品がウクライナから輸出されなくなり、農業に不可欠な肥料も高騰し、農業者から対策・支援を求める声が上がっていました。令和4年9月議会で農業者・花き生産者に肥料及び花苗用土の購入費補助、またその条件となる化学肥料削減を診断する土壌診断補助の補正予算が提出され、審議しました。



対象時期：令和4年4月から令和5年1月の間に購入した分

上限金額：10万円(肥料と花苗用土を合算)

令和4年度9月議会の補正予算で304万3千円計上

②地元応援割引券

新型コロナ感染拡大により落ち込んだ地域経済における消費を喚起し、市内小規模事業者を支援、物価の上昇による影響を受けている市民生活の支援を行うことを目的に実施。

令和4年8月1日現在住民基本台帳に登録されている全市民約 68,500 人を対象に、300円(税込み)に対して200円の割引を適用できる券を、1人当たり5枚(合計1000円分)を配布しました。

登録店舗:178店舗(11月2日現在)



<登録条件>

- ①愛知県内にある同一名称の店舗が15店舗以下
- ②店舗面積が1,000㎡以下
- ③飲食業は「あいスタ認証」を受けている

使用期間:

令和4年10月1日(土)~令和4年12月31日(土)

令和4年度6月議会の補正予算で6609万9千円計上

事業にかかる予算内訳:

- ①通信運搬費 2,600,000 円
- ②小規模店舗利用促進事業委託料 2,659,000 円
- ③小規模店舗利用促進事業負担金 61,650,000 円

割引券の特徴：

- ①商品券と異なり、市民にとって購入する手間を要しない。
- ②全市民に配布するために、市民が公平に利益を享受できる。
- ③大規模チェーン店を事業の対象外とし、市内の小規模事業者に対してのみ支援対象としている。



③学校給食費の引き下げ

「学校給食費 1食あたり40円減額 9月1日より当面の間」

新型コロナウイルスの影響等を踏まえ、子育て世帯に対する経済的な支援策であり、1人当たり年間約8,000円弱の支援となります。最近の物価高もあり、子育ての一助になればと考えた。

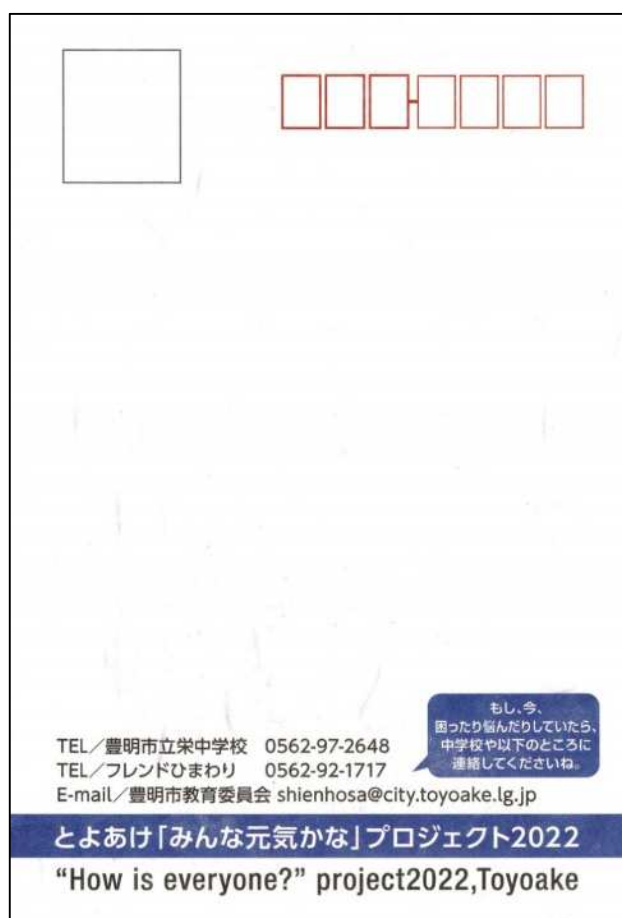
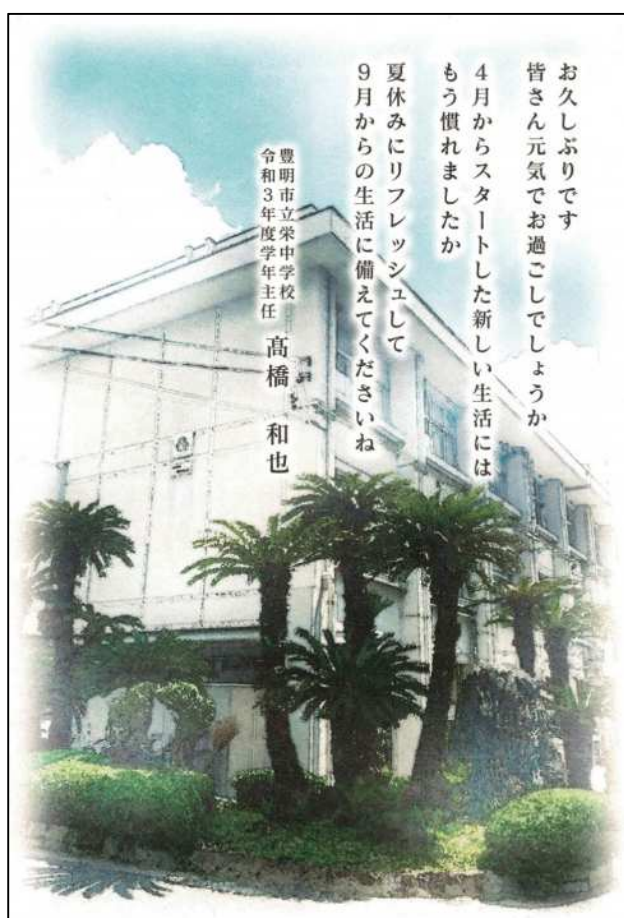
- 中学校は1食280円 → 240円
- 小学校は1食250円 → 210円

令和4年度6月議会の補正予算で2469万円減額計上

④みんな元気かなプロジェクト

今年卒業した生徒に対して、出身中学校から葉書を8月、1月の2回送付し、声かけを行います。今回の結果を精査し、今後は、複数年連絡を入れる事等、関係機関と相談していきたい。

令和4年度6月議会の補正予算で42万3千円計上



(栄中学校から8月に卒業全生徒に送られた葉書)

【建設文教委員会 構成】

委員長：服部龍一 副委員長：林ゆきひろ

委員：三浦桂司 郷右近修 清水義昭 毛受明宏 近藤千鶴